

園だより

2022年1月号
2022年1月7日発行

安全な園生活を目指して

「新しい歌を主に向かって歌え。全地よ、主に向かって歌え。」

(詩篇96編1)



明けましておめでとうございます。穏やかに新年をお迎えでしょうか。

11月12月はコロナ感染がだいぶ下火となり、いままで出来なかった行事も行うことが出来ました。収穫感謝祭の地域訪問やクリスマス礼拝も2歳以上は保護者参加で行うことが出来ました。子ども達の讚美歌を歌う姿が誇らしげで、嬉しそうな表情を見ることが出来ましたね。

しかしながら、オミクロンという変異株が世界では爆発的に広がり、日本でも予断はゆるさない状況です。引き続き、コロナ感染に気を付け、また冬に流行するインフルエンザや感染性胃腸炎などにも留意していきましょう。

日常的に怪我や事故を減らして、安心して園生活を送れるよう努めています。

子ども達が安全に生活できるように、今一度保育園で行っている安全対策をご紹介します。

- 1, 毎月の避難訓練・・・地震や火災、浸水などの突発的な災害時に子どもを守るために毎月避難訓練を実施しています。11月には消防署職員が来て、一緒に訓練を見てもらい指導していただきました。
*備蓄用防災食は3日分配置。防災食を食べる日もあります。
- 2, 防犯訓練・・・・警察職員がきます。不審者が保育園に侵入した時の防護、避難誘導を指導していただきます。1月実施予定です。
- 3, 職員による安全委員会があり、毎月園庭と保育室内に危険な箇所がないかチェックリストに沿って点検します。危険箇所があれば改善します。
- 4, 怪我やヒヤリハット(ヒヤリとした出来事)の報告書を職員で共有して、必要な措置をとり、安全管理・事故防止の勉強会をしています。
- 5, 園周辺のお散歩マップを作成して、近隣の危険箇所を確認し、お散歩のときの安全対策に繋げています。

子ども達をめぐる日常には危険がいっぱいありますが、安心して園生活が送れるよう引き続き努めていきますので、ご理解ご協力よろしく申し上げます。

園長 三幣典子